

令和2年3月

伊東市議会 3月定例会

予算大綱質疑要旨

伊東市議会

予 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 正 風 ク ラ ブ 宮 崎 雅 薫 君
(3月3日(火) 午前10時～午前11時30分)
- 2 公 明 党 鳥 居 康 子 君
(3月3日(火) 午後1時～午後2時)
- 3 清 和 会 杉 本 憲 也 君
(3月3日(火) 午後2時10分～午後3時10分)
- 4 自 民 ・ 伊 東 新 時 代 。 杉 本 一 彦 君
(3月4日(水) 午前10時～午前11時)
- 5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君
(3月4日(水) 午前11時10分～午前11時55分)
- 6 会 派 に 所 属 し て い な い 浅 田 良 弘 君
(3月4日(水) 午後1時～午後1時25分)
- 7 会 派 に 所 属 し て い な い 田 久 保 眞 紀 君
(3月4日(水) 午後1時25分～午後1時50分)

※ 質疑時間は、進行状況によって変更することがあります。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

正風クラブ 宮 崎 雅 薫

1 施政方針について、以下5点伺う。

- (1) 歳入の根幹である個人・法人市民税、固定資産税、市たばこ税及び入湯税などの予算の編成に当たり、市内経済をどのように把握し、積算したのか伺う。
- (2) 消費税の税率が令和元年10月に10%となり、令和2年度の地方消費税交付金が増収見込みであるが、その反面で及ぼす行政運営への影響及び市内経済への影響をどのように考えているか伺う。
- (3) 市税の公平負担や歳入の確保の観点から、市税滞納繰越分の徴収計画及び徴収方法について伺う。
- (4) 市民運動場人工芝生化事業を初め、災害時情報伝達システム整備事業、コミュニティエフエム放送局設備整備事業などの大型事業などが予定されていることから、令和2年度以降の市債の借入額及びその償還見込み並びに公債費比率の見込みについて伺う。
- (5) 会計年度任用職員制度の導入による影響及び定年退職者数の増加に伴う退職手当の増額など令和2年度の見込みと今後の人件費の推移について伺う。

2 「場の力が創造する魅力・活力のあるまち」に係る事業について、以下4点伺う。

- (1) 誘客宣伝事業や観光振興策として実施する事業の内容及び期待される効果を伺うとともに、観光施設整備に係る事業の内容を伺う。
- (2) 消費税増税による影響の緩和を図るプレミアム商品券事業が終了したことから、その後の中小小売業振興策としての事業を伺うとともに、中心市街地の活性化策について伺う。

(3) 農業、漁業の振興や担い手の育成をどのように図っていくか伺うとともに、6次産業化への取り組みについて伺う。

(4) 競輪事業特別会計について、令和2年度の売上見込みを伺うとともに、共同通信社杯の開催に係る広報や宣伝体制について伺う。

3 「安全・安心で快適なまち」に係る事業について、以下5点伺う。

(1) ごみ収集の民間委託について、現在の状況及び今後の方向性を伺う。

(2) ペットボトルの分別収集の状況及び今後のごみの減量化について伺う。

(3) 総合防災ガイドブックの更新内容を伺う。

(4) 橋りょう長寿命化事業の具体的内容及び定期点検の状況について伺う。

(5) 下水道事業について、玖須美・川奈地区の面整備の進捗状況を伺うとともに、今後の方針について伺う。

4 「心豊かな人を育み、生涯にわたって学習できるまち」に係る事業に関し、認定こども園の整備に係る検討方針について伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

公明党 鳥 居 康 子

令和2年度予算案及び施政方針に関し、以下4点伺う。

1 東京オリンピック・パラリンピック関係事業として8,591,000円が計上されているが、次の事項について、取り組みの内容を伺う。

(1) 自転車競技の伊豆市開催に伴う観客輸送の運営支援について

(2) 市内において実施される聖火リレーの運営支援について

(3) ライブサイトの開催について

2 環境政策に係る次の事項について、取り組みの内容を伺う。

(1) 再生可能エネルギーの普及啓発について

(2) 次世代を担う子供たちへの環境学習について

(3) 人と動物が共生できる社会を実現するための動物にやさしい施策の推進について

(4) 新たな分別品目として追加される古着類の拠点回収について

(5) 海洋プラスチックごみ対策を講じる方向性について

(6) ふれあい収集の利用促進施策について

3 子育て支援に係る施策について、以下4点伺う。

(1) 不妊・不育治療費助成金支給事業の概要を伺う。

(2) 妊娠期から子育て期までの総合相談事業について、取り組み内容及び期待する効果を伺う。

(3) いで湯型デイサービス事業の拡充について、これまでの実績及び拡充する理由を伺う。

(4) 5歳児健康診査について、事業の概要及び実施に至る理由を伺うとともに、期待する効果を伺う。

4 新図書館の建設に当たり策定する「新図書館基本構想」について、どのように策定を進めるのか伺うとともに、事業スケジュールを伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

清和会 杉 本 憲 也

1 一般会計歳入に関し、以下3点伺う。

(1) 第1款市税について、市民サービスの充実には市税収入の増加が不可欠であるが、具体的にどのように増収を図っていくのか、特に、市税収入の中で大きな割合を占める市民税、固定資産税及び都市計画税について、その方策を伺う。

(2) 令和2年1月24日、総務省自治財政局財政課発出の事務連絡「令和2年度の地方財政の見通し・予算編成上の留意事項等について」によれば、目的税の趣旨に鑑み、都市計画税は都市計画事業費への充当について明示することにより、その用途を明確化すること、入湯税は税収の具体的事業費の充当について予算書の事項別明細書あるいは説明資料等において明示することにより、その用途を明確化することとする旨がそれぞれ示されているが、本市における両税の具体的な用途について伺う。

(3) 第22款諸収入における競輪事業収入について、以下2点伺う。

ア 総務費、民生費及び教育費への充当を予定しているが、具体的な用途及びその理由を伺う。

イ 近年、教育や子育て分野を中心に活用している傾向が見受けられることから、競輪事業収入の用途について、どのように考えているか伺う。

2 一般会計歳出に関し、以下5点伺う。

(1) 教育や子育て分野への支出割合が増加していることから、今後もこれらの分野に積極的な予算を編成していくのか、方針を伺う。

(2) 予算を編成するに当たり、PDCAマネジメントサイクルを活用していると考えますが、今年度の総括となる決算が行われていない現時点で、今年度事業の実績や課題について、どのような方法で把握し予算に反映しているのか、特に、次の3事業について伺う。

ア 地域おこし協力隊事業を初めとする移住定住促進事業

イ 伊東温泉竹あかり事業を初めとするHIKARI to YUKATAにぎわい演出事業

ウ 伊東オレンジビーチ景観整備事業

(3) 会計年度任用職員について、各部署におけるフルタイム及びパートタイムそれぞれの配置状況を伺うとともに、フルタイムがパートタイムのおよそ3分の1にとどまった理由を伺う。

(4) 第2款総務費について、以下2点伺う。

ア 未来ビジョン会議事業について、令和元年度の実績及び令和2年度の会議における議題を伺う。

イ 総合計画等策定事業について、以下2点伺う。

(ア) 本市における総合計画の定義、位置づけ及び策定に係る法的根拠を伺う。

(イ) 総合計画と法定の各種個別計画との関係性について、法的優劣及びその根拠法令を伺う。

(5) 第3款民生費における子育て支援医療費助成事業について、昨年9月定例会において、「子ども医療費無償化についての陳情」が採択されたにもかかわらず、新年度予算では、2歳以上は月4回を限度に通院1回につき500円の自己負担が残されていることから、このような予算計上に至った理由を伺う。

3 下水道事業会計予算について、下水道事業が公営企業会計方式に移行したことに伴い、今後一層の経営基盤強化が求められるが、同事業の経営安定化に向け、どのように事業収益の強化を図るのか伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

自民・伊東新時代。 杉 本 一 彦

令和2年度伊東市一般会計予算案に関し、以下6点伺う。

1 第2款総務費について、以下2点伺う。

(1) コミュニティエフエム放送局設備整備工事請負事業について、工事の具体的な流れ及び完了時期を伺うとともに、今後のコミュニティエフエム放送のあり方等について市長の考えを伺う。

(2) 滞在型リフレッシュリゾート地推進事業について、これまでの具体的な取り組み及び成果を伺うとともに、今後の展望を伺う。

2 第3款民生費について、以下3点伺う。

(1) 生活保護を受給している世帯数及び人員の推移を伺うとともに、今後の見通しを伺う。

(2) 生活保護費における扶助費について、全般的な現在の状況及び今後の見通しを伺う。

(3) 生活困窮者自立支援事業における各事業について、これまでの実施状況及び成果等を伺う。

3 第6款農林水産業費について、以下2点伺う。

(1) 本市が管理する林道の路線数及び管理の内容を伺う。

(2) 森林整備事業における森林整備の内容及び今後の展望を伺う。

4 第7款観光商工費について、以下5点伺う。

- (1) ジオパーク推進事業の概要を伺うとともに、日本ジオパークの再認定審査に向けた準備の状況等について伺う。
- (2) 美しい伊豆創造センターについて、設立の目的を伺うとともに、現在、どのような事業を実施しているのか、その内容を伺う。
- (3) とっておき冬花火&冬のよさこいソーズラ祭事業について、昨年の開催をもってステージ部門が終了したとのことであるが、それまでの経過を伺うとともに、今後どのような体制で運営されるのか伺う。
- (4) シティプロモーション推進事業について、これまでの成果及び今後の課題を伺う。
- (5) 新規事業であるロケツアーリズム推進事業において立ち上げる組織の構成及び支援体制について伺う。

5 第8款土木費について、以下3点伺う。

- (1) 一般市道整備事業等における主要な改良工事等について、その内容を伺う。
- (2) 移住定住促進道路整備事業について、具体的な内容を伺う。
- (3) 本市市営住宅について、利用率及び空き部屋の状況を伺うとともに、公営住宅制度の趣旨を踏まえた市営住宅のあり方について、市長の考えを伺う。

6 第9款消防費について、以下2点伺う。

- (1) 非常備消防費について、消防団組織の充実を図るための主要な事業の概要を伺うとともに、今後の本市消防団の体制やあり方について、どのように考えているのか伺う。
- (2) 災害時情報伝達システム整備事業に関し、同報無線のデジタル化に向けた整備について、これまでの経過及び完了時期を伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

1 人件費について、以下3点伺う。

- (1) 会計年度任用職員制度への移行による人件費への影響額について伺う。

- (2) 会計年度任用職員のパート職員とフルタイム職員の雇用にはどのような違いがあるのか。また、現在の臨時職員より雇用の条件がよくなる点について伺う。

- (3) 退職者が多く見込まれるということだが、新規職員の採用についての考えを伺う。

2 新図書館基本構想策定事業について、以下3点伺う。

- (1) 文化ホールとの複合施設ではなく、図書館を単独で建設するに至った経緯を伺う。

- (2) 基本構想の策定に向けた基本的な考え方について伺う。

- (3) 基本構想の策定に係る今後のスケジュールを伺う。

3 市民課窓口業務等委託事業及びそれに伴う窓口レイアウト等変更事業について、以下3点伺う。

(1) 委託業務の具体的内容を伺う。

(2) 窓口業務等を委託するメリットを伺うとともに、どのような市民サービスの向上が期待されるのか伺う。

(3) 窓口レイアウト等変更事業の目的について伺う。

4 観光客との対話方式で続けられてきた観光動態統計調査について、調査の方法及び調査結果の活用方法を伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

浅 田 良 弘

市長施政方針及び行財政運営について、以下6点伺う。

- 1 昨年10月の消費税増税や新型コロナウイルス感染症などが本市の行財政運営にどのような影響を及ぼすのか伺う。

- 2 「やさしさと笑顔にあふれる健康なまち」に係る事業に関し、不妊治療費及び不育治療費の助成について、その内容及び状況を伺う。

- 3 「安全・安心で快適なまち」に係る事業に関し、以下2点伺う。
 - (1) 新たな分別品目として開始される古着類の拠点回収について、回収の方法を伺うとともに、回収された古着類をどのように再資源化するのか伺う。

 - (2) 本年3月に策定予定の伊東市空家等対策計画に基づき実施される空き家等の増加抑制、有効利用等の対策について、その内容を伺うとともに、どのように取り組むのか伺う。

- 4 「心豊かな人を育み、生涯にわたって学習できるまち」に係る事業に関し、認定こども園の整備について、これまでの検討状況及び今後の見通しを伺う。

5 「場の力が創造する魅力・活力のあるまち」に係る事業に関し、第3次伊東市観光基本計画に基づき実施される「選ばれる観光地」を目指す施策について、その内容を伺う。

6 「まちづくりを進めるために」に係る事業に関し、令和3年9月からシステム稼働を予定する自治体クラウドについて、導入の目的を伺うとともに、これまでの取り組み状況及び今後の進め方を伺う。

